

SOFT九州支部学術講演会予稿集原稿の書き方

○推論太郎[†] 制御花子[†] 面場湿夫[‡]
[†]ファジィ大学 [‡]ファジィ工業(株)

Instructions for preparation of manuscript

Taro Suiron, Hanako Seigyo, and Sippu Menba
[†]Fuzzy University
[‡]Fuzzy Industry Co.,Ltd.

Abstract : The following instruction is a guidance for the authors in preparing the manuscripts for the SOFT Kyushu Chapter Annual Conference.

1. まえがき

この「原稿の書き方」は原稿を作成して頂く際の注意点を述べたもので、これ自身が書き方の例になっています。なお、原稿はすべてMicrosoft WORDで作成していただくことになっております。

A4版にて、この「原稿の書き方」に従って原稿を作成して下さい。

2. 原稿の書き方

2.1 ページ数

予稿集のページ組の都合がありますので講演申込時に指定した**2ページもしくは4ページ**での執筆をお願いします。

2.1.1 ページ番号について

ただし、ページ番号は付けないで下さい。

2.2 記述領域

マージンは上25mm, 下30mm, 左右各17mmとして下さい。著者の内、発表を行う登壇者には○印を付けて下さい。

2.3 英文題目・著者名・アブストラクト

これらはより多くの方が貴殿の論文に興味を持っていただくためにも、なるべくご記入下さい。近年、支部学術講演会予稿集は、文献複写依頼も増加しておりその存在が広く認められてきている状況です。

2.4 図表

図表は文字等がはっきりと見えるように作成して下さい。図表は、白黒とします。図表がカラーであっても、モノクロ印刷しますので、あらかじめご了承下さい。

3. あとがき

以上に従って原稿を作成し、**PDF形式**に変換し、他の提出書類と一緒にメール添付の形で指定された宛先へお送り下さい。原稿ファイルサイズは**2MB以下**に抑えてください。それを越える場合は別途下記の問い合わせ先にご相談下さい。

なお、PDFに変換ができない場合は、別途お問い合わせ下さい。

問い合わせ先：

SOFT九州支部学術講演会大会委員会

E-mail:

softq2013-conf (add @ here) googlegroups.com